



南宮山 419m (美濃の山)

3月23日 市橋、柴橋、伴野、水谷、中村、畑中

▲長い冬もようやく終わった 3 月下旬、心地よい春の風を感じながら南宮山（標高 419m）に登った。

午前 9 時 30 分、麓にある南宮大社の登山者用駐車場に駐車して、軽く準備運動をした後、登山を開始した。途中、長い階段状のコースを経て、約 1 時間で山頂付近の展望台（404m）に至ると、眼下



に濃尾平野が一望できた。ちなみに、山頂は大垣市と垂井町の境界にあり、1600 年の関ヶ原の戦いの際、西軍の毛利秀元らが陣を構えた山として（「宰相殿の空弁当」という故事も）有名である。



午前 11 時 15 分、下山を開始し、12 時には南宮大社に到着、その後、真禅院三重塔や約 350 匹もの相川鯉のぼり一斉遊泳を見学するなど、心身ともに満足度大の山行であった。
記録：市橋



ザイル祭は、朝明ロッジで！

——日時 6 月 1～2 日（日～月）——

▲新たな会場探しをしていた、今年のザイル祭。入会前の大昔、一度単独で泊まったことのある某山小屋を思い出して調べてみたら何だかややこしい記事だったため諦め、朝明ロッジに照会、感じが良かったので早速下見に出かけその場で予約した。



大駐車場の左手前の赤いトンガリ屋根が特徴の小屋で、バーベキューの設備も広く、足元の川辺には幼児向けのプールもあり、宿泊は 120 名まで可。素泊まり @ 2,900 円で、駐車場も OK。

▲ かつて故熊沢会長が経営する朝明渓谷上流部にあった「熊ノ沢小屋」で囲炉裏を囲んだ頃から、朝明には様々な想いもあり、長年親しんだこの地への愛着から、当分落ち着けそうな会場を見つけホッとしている。

—— 織田



各地で山林火災が多発

▲2 月末の岩手・大船渡で山林 2,900ha を焼損、その後岡山、愛媛の今治でも山火事。山をフィールドとする私たちにとって、憂慮に絶えない。地形や、水利のないことなどから、ヘリによる消火が実施されているが、なかなか鎮火には至らない。鎮圧では、またいつ出火するか？。焚火、野焼き、焼き畑などからの失火・延焼拡大がほとんどで、まさに火の用心が肝要である。